

AR 技術を活用した作業効率の向上

～スマートグラスを用いた AR 技術による作業効率化を実現します～

都市経営学部都市経営学科 教授 石尾 広武

キーワード

スマートグラス、AR(拡張現実)、作業効率、DX(デジタルトランスフォーメーション)

該当するSDGs

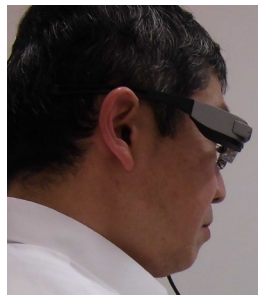
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

昨今、経済産業省が推進する DX(デジタルトランスフォーメーション)では、新たなビジネスモデルの創出だけでなく、デジタル技術を用いた従来型業務の効率化や生産性の向上なども重要なテーマになります。両眼シースルー型スマートグラスを用いて実現される AR(拡張現実)技術を使って、現実世界の視野にデジタル情報を重ね合わせることで、工場などでの作業効率が向上する可能性があることを、経路探索実験で検証しました。

経路探索実験のイメージ



0	19	29	57	50	19	20	37	87
30	46	66	47	33	69	83	52	97
55	91	18	9	48	23	35	92	8
7	95	90	5	3	53	43	32	96
59	26	4	70	17	71	38	12	94
25	72	84	89	21	73	64	32	22
29	42	92	2	78	86	62	92	79
67	11	6	2	24	51	77	72	75
16	88	44	92	20	41	82	56	65

2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

- ・工場等での作業効率化
- ・企業の DX 推進の支援

これまでの連携実績

- ・2019 年度福山市受託事業「備後圏域におけるベンチャー創出支援業務」への参加